



中国とアメリカの貿易戦争の与える新しい世界の未来

令和 7 年 4 月 14 日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

これら新たな対立の構造は、世界における国際政治の変化を与えるものである。これら 2 国間関係が世界の情勢へその対立における変化を与えることは、世界の 2 分化を考慮できるものである。

またロシアにおけるウクライナ進行とともに、中東情勢、これらが中国とアメリカの対立における大きな影響を与えられることはゆがめない。

自由主義陣営という、世界の絶対的なプレゼンスに対して、新たな世界秩序の構築が、これら対立の構図とともに与えられることはその可能性において存在すると考える。

唯一世界が新しい世界のシステムとフレームワークを求めるならば、既存現実に対して新しい世界を提案することは選択として存在する。

グローバル経済における統一性は、経済における対立において密接に関係を有する世界の経済において、自国の確立に対して、自由経済システムとその相関性において、これら現実を否定することは既存生活の崩壊を部分的に与えるものなのである。

これらは経済の自給自足という構築の必要性を表すものであり、経済における安全保障という現実への正しい理解を与えるものである。この点において日本が有する強さは存在するのである。

これらは経済のブロック化は、多面化する現実とその異なる理念における世界の分断が予測できるのである。

この点において日本がその世界における共有の理念を提示し、世界の融和と統一を求めることは可能かもしれない。

これらは東洋という新しい視点は、世界においては全く新しい現実なのである。それは西洋の現実主義という絶対プレゼンスに対して、東洋の理念を抱くことは、存在しないためである。

